



記者発表資料

令和4年4月18日
横浜市経済局新産業創造課
横浜未来機構
横浜市立大
横浜未来機構
横浜市立大
横浜未来機構
横浜市立大

横浜を拠点にU30のメンバーが集まる

YOXO カレッジ起業部が発足

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

YU・横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY



YOXO
横浜未来機構
YOKOHAMA FUTURE ORGANIZATION

このたび、新規事業を通じて未来をつくろうとする横浜の30歳以下の学生が集まり、互いに支え合い・刺激し合い・成長する場をつくることを目指す、YOXO（よくぞ）カレッジ起業部が発足しました。イノベーション創出に向けた産学公民の連携基盤である横浜未来機構は、新たなチャレンジに取り組むプレイヤーを応援する「イノベーション創出の推進機関」という設立目的の通り、横浜市立大学、横浜国立大学とともに、この活動に賛同し伴走・連携していきます。

また、横浜市は、組織や領域を越えた人材の交流により、社会課題の解決に資するビジネスを生み出す「まちぐるみのイノベーション」を推進しており、4年度から若年層を対象としたイノベーション人材の育成に取り組む趣旨から、YOXO カレッジ起業部の活動を支援します。

YOXO カレッジ起業部では、名譽顧問に YOXO イノベーションスクールスクール長を務められた伊藤羊一^{*1}氏、顧問には横浜市立大学国際商学部准教授を務める芦澤美智子^{*2}氏、横浜国立大学経営学部教授を務める真鍋誠司^{*3}氏を迎える、主に以下のことを中心に活動していきます。

- 各部員の事業化や成長に必要な資源へのアクセスをサポート
- 部員がお互いに継続的に交流するために定例ミーティングを実施
(横浜市スタートアップ成長支援拠点 YOXO BOX^{*4}を活動場所として使用)
- 先輩起業家からのメンタリング、イベントの開催などの実施

「イノベーション都市・横浜」を掲げる横浜市では、2021年に市内の4大学が中心となり、スタートアップ創出を目的とした学びの場として YOXO カレッジ^{*5}を開講しました。YOXO カレッジが主催した「横浜・大学対抗ビジコン（2021年12月18日開催）」を通じて、お互いの事業計画を共有し、刺激を受けた学生達が、YOXO カレッジ起業部の立ち上げメンバー（別紙）となっています。起業する学生を支えるコミュニティとして、今後さらにメンバーを募集し、活動を活性化させていきます。

YOXO カレッジ起業部についての詳細はウェブサイトをご確認ください。

<http://yoxo-college-startups.com/>



入部条件

- 下記のすべてに該当する人（会社設立後でも可）
- ◇ビジネスアイデアがある
 - ◇アイデアを事業化する意欲がある
 - ◇横浜と深い関わりがある
 - ◇30歳以下

YOXO カレッジ起業部 初回活動での集合写真

裏面あり

【参考】

*1 伊藤羊一：

日本興業銀行、プラスを経て2015年4月よりヤフー。現在Zアカデミア学長として次世代リーダー開発を行うほか社外でもリーダー開発を行う。2021年4月武藏野大学アントレプレナーシップ学部を開設、学部長就任。代表著作「1分で話せ」。

*2 芦澤美智子：

公認会計士、企業再生／変革プロジェクトのリーダー等を経て、2013年より横浜市立大学国際商学部准教授。学内外問わずイノベーション創出活動に積極的に関わっており、国内外の産学官連携を得意とする。

*3 真鍋誠司：

神戸大学経済経営研究所専任講師、横浜国立大学経営学部准教授、スイス連邦工科大学チューリッヒ校（ETH Zurich）上級研究員/客員研究員を経て、2013年には横浜国立大学国際社会科学研究院教授。専門は、技術経営論、イノベーション論。株式会社FineMetrics 取締役（CSO）。

*4 YOXO BOX：

横浜（関内駅前）に、新しい交流を生み出すためのサンドボックス（砂場=実験場）となるという意味を込めて命名された、横浜市のスタートアップ成長支援拠点。スタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。

YOXO イノベーションスクールは、YOXO BOXにおいて令和元年度から3年度まで実施した、スタートアップ起業を目指す方を対象にしたプログラムです。

<https://socialport-y.city.yokohama.lg.jp/>

*5 YOXO カレッジ：

横浜市内に点在する起業やイノベーションの創出に関わる各種支援や情報を有機的に繋げ、多様な人とのネットワークを通じて先輩起業家が次の起業家を育てていくような仕組みや文化の醸成を促し、地域ぐるみのスタートアップ・エコシステムの構築を目指すための学びの場。

<https://www.yoxo-college.com/>

お問合せ先

（「イノベーション都市・横浜」に関すること） 経済局新産業創造課長 高木 秀昭 TEL 045-671-3913

（「横浜未来機構」に関すること） 横浜未来機構事務局 （一般社団法人横浜みなとみらい21内）

事務局次長 大橋 直之 TEL 045-682-4404

（その他取材に関すること） 横浜市立大学 広報課長 上村 一太郎 TEL 045-787-2414

（その他取材に関すること） 横浜国立大学 学長室 広報・渉外係 TEL 045-339-3027

YOZO カレッジ起業部 立ち上げメンバー

別紙

株式会社 StockBase

企業向けの寄付プラットフォーム

<https://www.stockbase.co.jp/>



代表取締役社長（横浜市立大学在学中） 関芳実

StockBase は 2021 年 4 月、"事業化" という新たな 1 歩を踏み出しました。"普通の学生" だった私たちは、熱意がある一方で、右も左も分からぬ不安と闘っていました。そんな時、支えて下さった方々が、StockBase の背中を大きく押してくださいました。

1 チームでは繋がれない人・受けられないサポート、それが"組織" となることで可能になる。YOZO カレッジ起業部を起点に、横浜で未来を創る若者たちが、各々スピードを上げて成長していく。そのためには多くの方のご協力と"共感" が必要です。今後も、YOZO カレッジ起業部をよろしくお願い致します。

取締役（横浜市立大学在学中） 菊原美里

「アイデアを事業化する」「会社を経営する」ということに特段の知識もなく、"目の前の課題をなんとかしたい" という想いで起業に踏み切ったこの 1 年を振り返ると様々な困難がありました。

幸運なことにアドバイスをくださる方や応援してくださる方に恵まれて StockBase は成長してきましたが、一方で「なにを聞いたらよいか分からない」という場面も多くありました。

起業部は同世代の起業家コミュニティとして、まだ明確になっていない相談ができる、相談がなくても集まれるような場を作り、ともに起業のハードルを乗り越える集いにしたいと思っています。

ディアベリー株式会社

野生の鹿革商品と鹿肉商品の企画・販売、鹿に関するイベント企画

<https://deeververy.com/>



代表取締役社長（横浜国立大学在学中） 渡辺洋平

私は都会に行くつもりで、怯えながら北海道から横浜にきました。ところが実は、横浜には都会だけでなく、私たちの心を癒してくれるような自然がたっぷりでした。自然が大好きな私にとっては最高な場所で、毎朝散歩することが習慣になっています。そんな横浜にいる人にしか分からないようなことも楽しく話せるようなコミュニティになることを願っています。そして、鹿肉を食べながら、将来の理想、本音の悩みを語る会も開ければと思っています。

YOXO カレッジ起業部 立ち上げメンバー

株式会社 JapanFuse

国際貨物輸送業社の輸送手配部門向け

見積査定クラウド PortX の企画・開発・運営・販売

※シードラウンドで 7,500 万円を調達！業界注目の企業

<https://japanfuse.co/>



代表（横浜国立大学 2021 年度卒業） 石田寛成

株式会社 JapanFuse という会社で、大手の荷主・商社に対して、海外生産・海外調達・貿易における見積業務を自動化する SaaS 「PortX」 を開発・提供しています。

PortX は、国際物流の複雑かつ煩雑な見積業務を自動化し、個人のメール受信ボックスや企業の書庫に眠る見積情報 をデジタルデータに変換することで、荷主・商社のサプライチェーンマネジメント部・物流統括部がプロフィットセンターへ生まれ変わるお手伝いをするビジネスインテリジェンス SaaS です。

ぐるり

位置情報と連携した観光音声ガイド

<https://gururi-ip.com/>



代表（横浜国立大学在学中） 中野賢伸

横浜国立大学の中野賢伸です。趣味のお城巡りから、観光客の分散、それに伴う地域活性化を目的とした、位置情報音声ガイド・情報サービス「ぐるり」を立ち上げています。現在は、今年の大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」ゆかりの地 PR として、横浜市でも実証実験を行っており、今後も地域の既存資源を活用した横浜市の活性化に貢献していくように努めます。YOXO 起業部では横浜に関連した様々な方との出会いがあることを楽しみにしています。

※現在、ビジネスプラン構想中※



メンバー（横浜国立大学在学中） 鈴木颯斗

横浜国立大学理工学部の鈴木颯斗です。去年の秋に学内ビジコンに出て幸運にも賞をいただいたことをきっかけに、元々AI をやりたくて大学に入学したこともあり、AI を使った新しい世界を切り開きたいと考えるようになりました。現在は、芸術と AI を組み合わせることで芸術と AI が共存する世界を作りたいと考えています。

YOZO カレッジ起業部 立ち上げメンバー

株式会社 Liquitous

民主主義のデジタルトランスフォーメーションを

推進するソフトウェア等の開発・販売

<https://liquitous.com/>



代表取締役 CEO（慶應義塾大学在学中） 栗本拓幸

市民参加型合意形成プラットフォームを開発する「Liquitous（リキタス）」の栗本です。全国の自治体と事業展開を進めている一方で、地元・横浜とのご縁がありませんでした。

横浜市が取り組むスタートアップエコシステム「YOZO」の名前を冠した取り組みに参画でき、光栄です。YOZO 起業部を通して、横浜に関わる同世代・全ての世代の皆さんとの関係性を強め、より積極的に横浜へ貢献し、全国・グローバルに事業を展開する契機としたいと考えています。

PocketPort

ポートシェアサービス

Twitter [@PocketPort3000](#)



代表（横浜市立大学在学中） 三宅剛平

私たちは個人間のポートシェア事業に取り組んでいます。大学生活で「人が繋がること」の価値を学びました。人と繋がることで、共感が生まれ、いろいろなモノ、コトが動き出すんだなぁと実感しています。

同世代の起業家が繋がることができ、さらに繋がりを広めるきっかけにもなるこのような場のメンバーとなれることに感謝するとともに、自分も部員の一員としてより良い組織にできるように尽力していきたいです。

副代表（名桜大学在学中） 野口千士朗

私たちは、船にもっと活躍の場を与え誰かの人生の思い出を創りたいという思いだけで初め、たくさんの人と繋がりを経てここまで進んできました。そして、今回 YOZO 起業部での同世代起業家との新たな繋がりをとても嬉しく思います。

この繋がりのなかで沢山のことを吸収し、学び続けながら、組織の一員としての自覚を持ち、この素敵な空間を楽しんでいこうと思います。

YOXO カレッジ起業部 立ち上げメンバー

Homiracle

ホームステイマッチングサービス

<https://sites.google.com/view/homiracle/ホーム?authuser=0>



代表（横浜市立大学在学中） 川口あづさ

私は、22年間横浜市で生まれ育ち、一昨年は横浜をつなげる30人の1期生、昨年は YOXO イノベーションスクール4期生として、情熱と思いやりのあふれる横浜の皆さんと共に、学び活動してきました。4月からは大学4年生として、学業と両立させながら Homiracle という海外ホームステイ事業の基盤作りを行います。横浜から全国や世界へ羽ばたくため、横浜に関わる皆さんと関わり共に前進することを楽しみにしています。

副代表（千葉県立保健医療大学 2021 年度卒業） 米ヶ田和香奈

こんにちは。Homiracle 副代表の米ヶ田和香奈メカタワカナです！千葉県在住ですが、YOXO 起業部で同じような志をもつ仲間と関わることができる機会に恵まれて幸せです！